

2024年9月17日



SDGs行動宣言

浄土真宗本願寺派 正源寺

私たちは、企業活動を通じて、社会課題の解決に取り組み、SDGs達成に貢献しています。

項目	関連するSDGsのゴール	SDGs達成に向けた取組
環境に配慮した取り組み	    	・ペットボトル等のプラスチックごみの削減、分別、リサイクルに努めるなど、3Rに積極的に取り組みます。 ・琵琶湖の清掃活動を継続的に行之、地域の環境保全に貢献します。 ・社内の照明のLED化、省エネ設備の導入、エアコンの適正な温度管理など、環境への配慮を徹底します。 ・パソコンやタブレット端末導入によるペーパーレス化など、紙使用量削減により環境負荷軽減に努めます。 ・寺内の草引き作業は、除草剤を使用せず手作業で行うなど、琵琶湖の水質保全に貢献しています。
地域・社会への貢献	     	・「子どもたちの笑顔のために募金」に門徒さん（檀家）の協力を得て参加するなど、国内外の子どもたちを育むための活動を行っています。 ・万が一の災害に備え、非常食や水を備蓄するなど、本堂を避難所として近隣の方々が利用できる体制を整えています。 ・お米、タオル、その他生活用品を、門徒さん（檀家）等から収集し、福祉施設へ寄付するなど、助け合える社会の実現に貢献します。 ・お供えされる菓子等を、参拝者や地域の子供たちに提供するなど、フードロス削減に努めます。

浄土真宗本願寺派正源寺は永正元年（1504年）に琵琶湖湖畔の地にて今日に至るまで親鸞聖人の念仏の「み教え」を広めています。困難な境遇にある人々や様々な社会課題に対して未来志向で温かい支援の手を差し伸べ、地域社会の発展に貢献して参ります。

浄土真宗本願寺派 正源寺

×



京都中央信用金庫

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

